



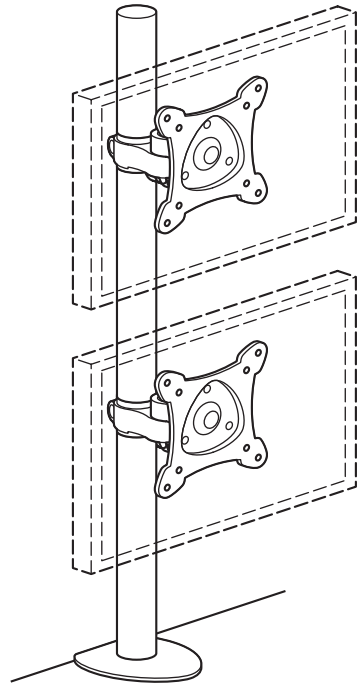
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。  
このモニターアームは組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。  
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

組立説明書は組立て後も  
大切に保管してください。

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に  
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

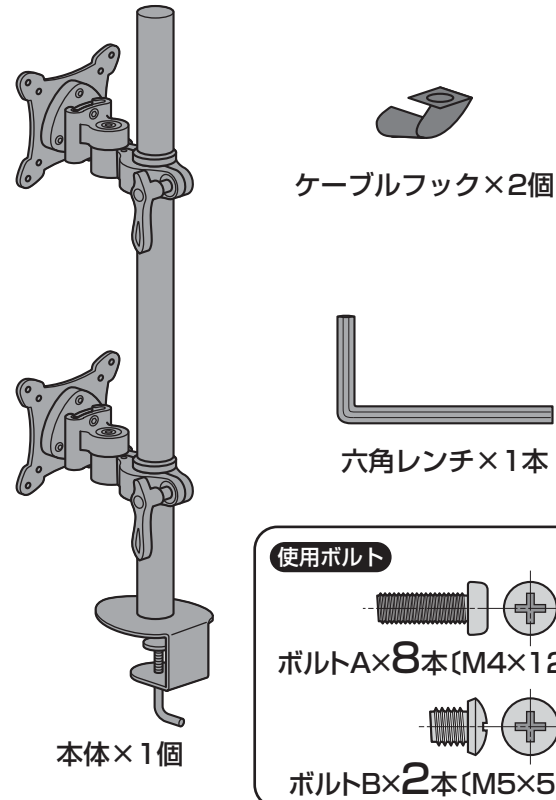
★用意していただくもの・・・  
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）  
ブラスドライバー

完成図



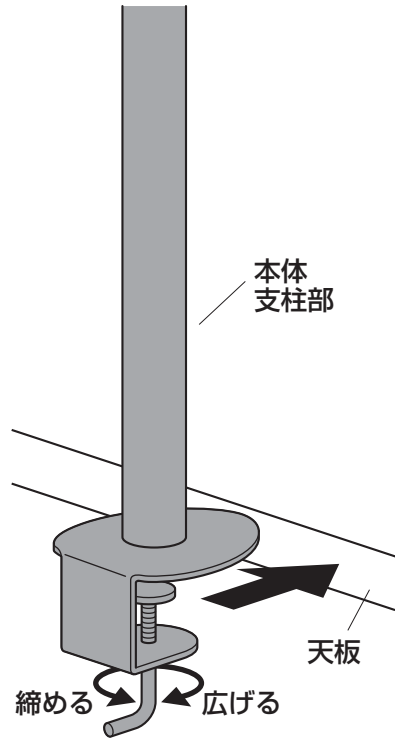
総耐荷重 12Kg(各アーム6Kgずつ)

組立て部品



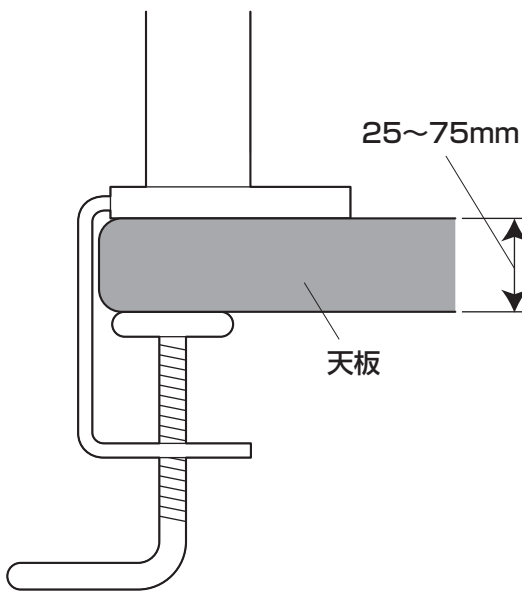
1 天板に取付けます。  
※取付け可能な天板の厚さは25mm~75mmです。

① クランプ部を広げます。



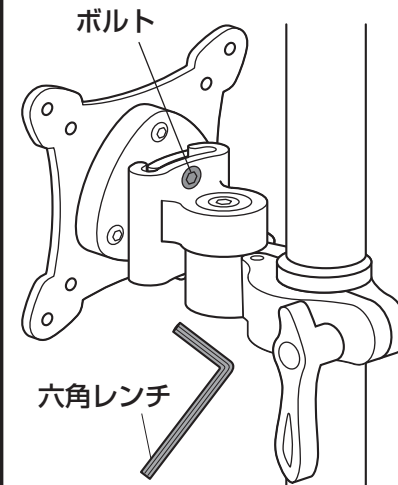
② 天板に差し込み、クランプを締め付けて固定します。

横から見た図

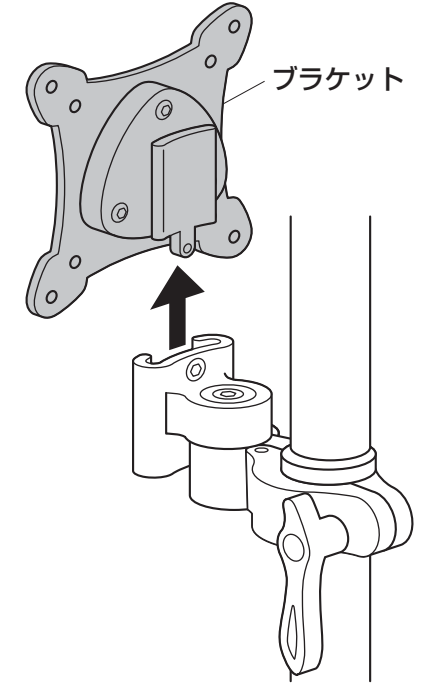


2 ブラケットを取外します。

① ブラケット裏のボルトをゆるめます。



② ブラケットを取外します。

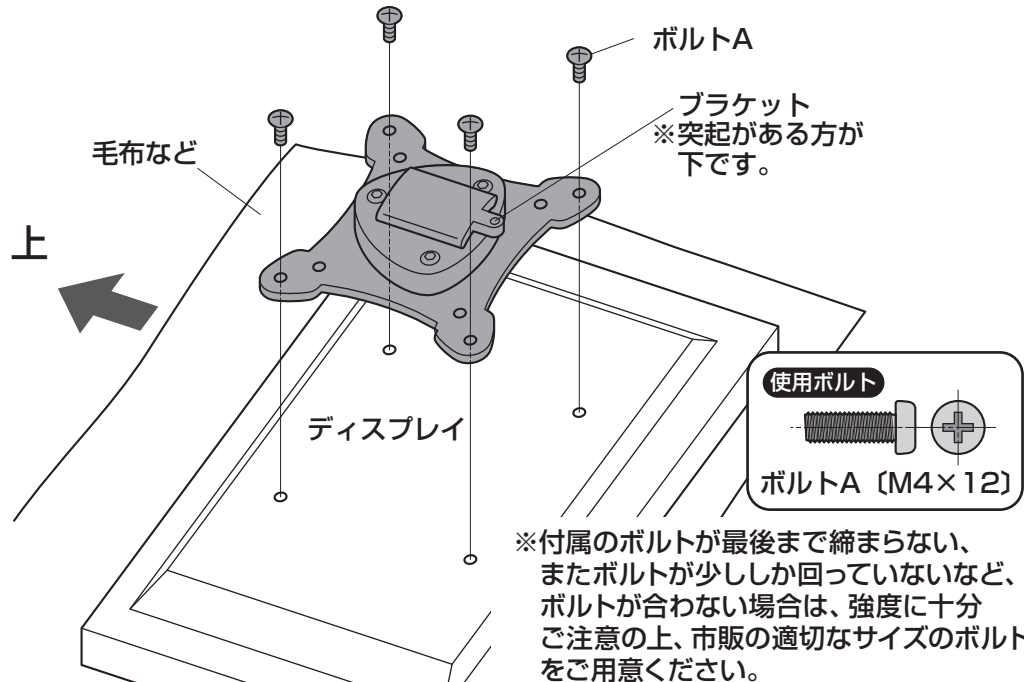


上から見た図



※同様にもう片方のブラケットも取外します。

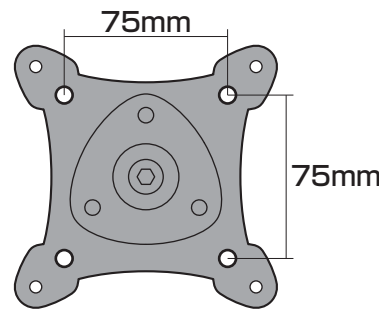
3 ブラケットをディスプレイの裏面に取付けます。  
※取付け可能なディスプレイの重量は6kgまでです。それ以上のディスプレイは絶対に取付けしないでください。



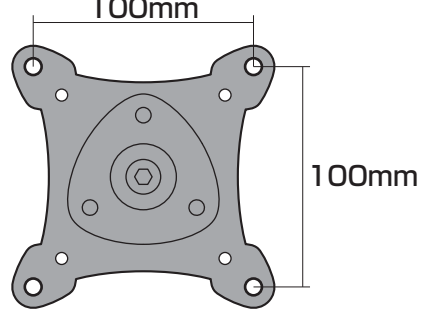
⚠ 注意 ⚠ 毛布などを下に敷き、ディスプレイへの傷や破損に十分ご注意ください。

⚠ 注意 ⚠ ディスプレイに付属しているスタンド類は取外してください。スタンド類の取外し方法はディスプレイの取扱説明書をご参照ください。

※ネジ穴ピッチ75mm×75mmの場合  
内側の穴を使います。



※ネジ穴ピッチ100mm×100mmの場合  
外側の穴を使います。

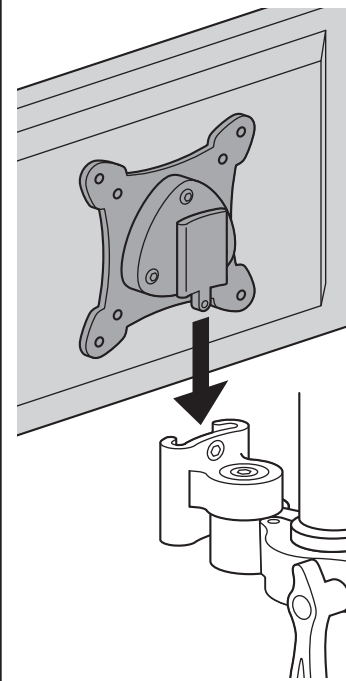


※同様にもう片方のブラケットも取付けます。

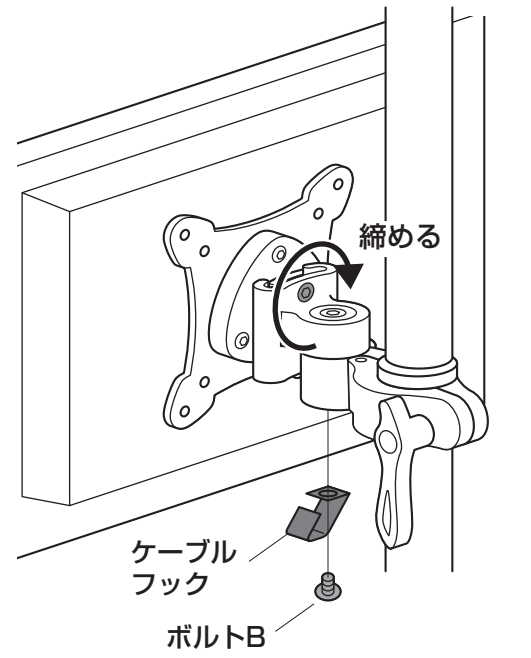
⚠ 注意 ⚠ ボルトが長すぎるとディスプレイを破損する場合があります。また、ボルトが短すぎるとディスプレイがしっかりと固定できず脱落する恐れがあります。取付けに適したボルトの長さは各ディスプレイによって異なります。必ずディスプレイの取扱説明書や、メーカーへの問い合わせなどでご確認の上、取付けるボルトの長さを決めてください。

3 ブラケットを取付け、ケーブルフックを取付けて完成です。

① ブラケットを差し込みます。

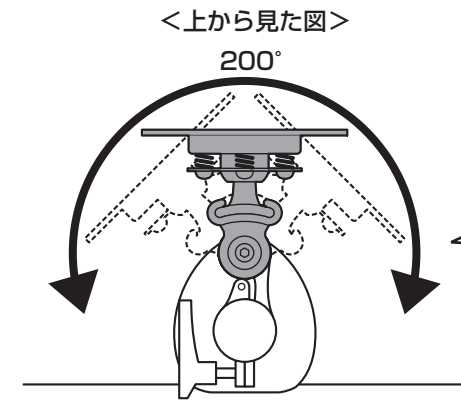


② ボルトを締め付けて固定し、ケーブルフックを取付けます。



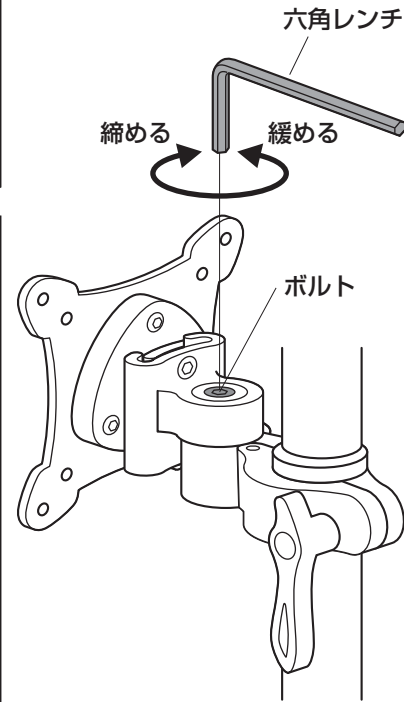
※同様にもう片方のブラケットも取付けます。

## アーム各部の可動範囲、及び固さ調節方法

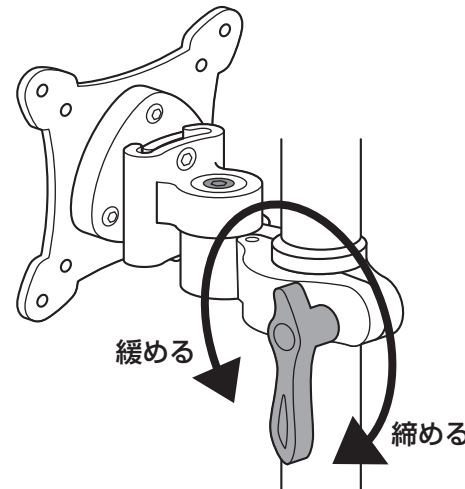


※天板の外にディスプレイが出る状態では使用しないでください。

アームの動きが軽すぎたり、重すぎる場合は六角レンチでボルトを回して調節します。



ツマミを緩めるとアームの高さを調節することができます。

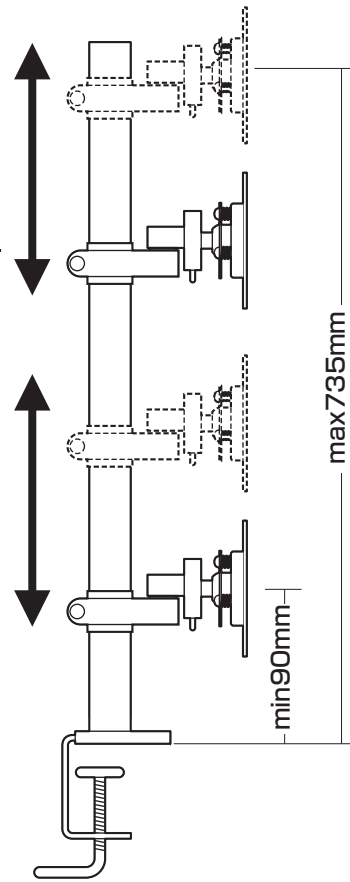


⚠ 注意 ⚠

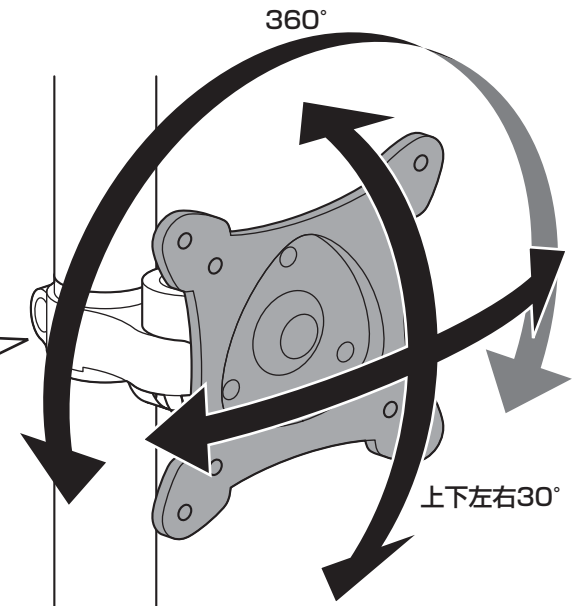
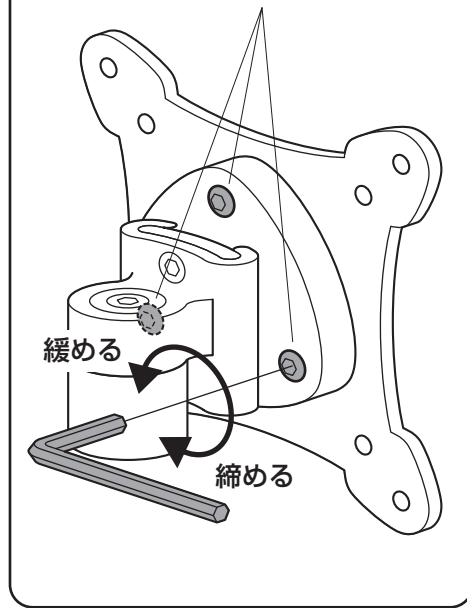
可動部分で指などを挟まないように十分ご注意ください。

⚠ 注意 ⚠

高さ調節後はしっかりとボルトを締め付けてください。

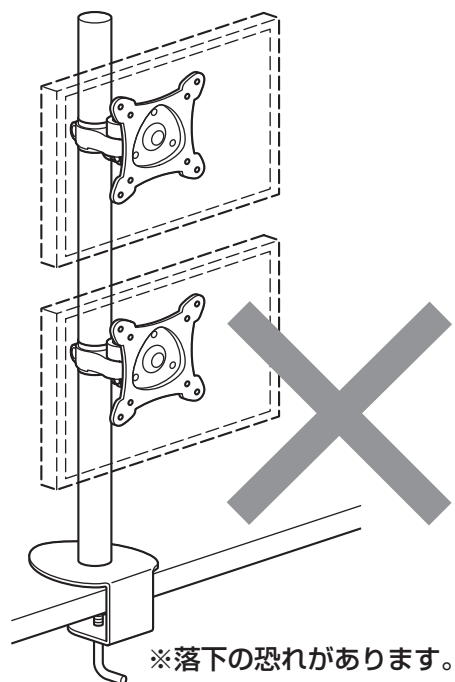


ブラケットの動きが軽すぎたり、重すぎる場合は3カ所のボルトを均等に回して固さを調節できます。

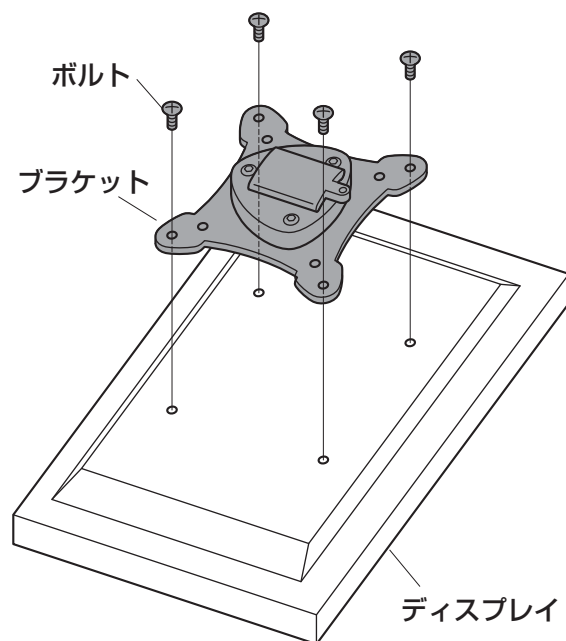


## 安全のために注意していただく点

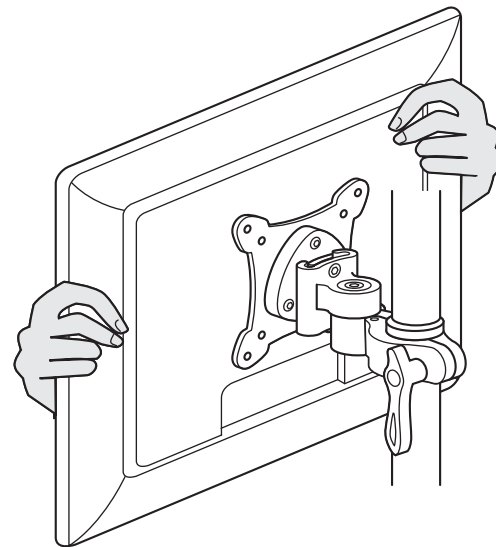
天板の外にディスプレイが出る状態での使用はさけてください。



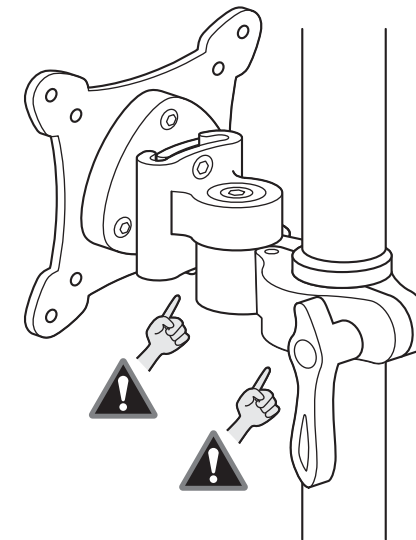
ディスプレイは4本のボルトでしっかりと固定してください。



ディスプレイの調整は必ず両手で行い、片手での使用はおやめください。



可動部分で指をはさまないようにお気をつけてください。



その他...

- ⚠ 本製品を、振動のある所に置くのは避けてください。
- ⚠ 6Kgを越えるディスプレイは取付けしないでください。
- ⚠ アーム部に物を置かないでください。
- ⚠ 室温の元で操作してください。

以上の点に注意して取扱ってください。